

広報



阿久比町
マスコットキャラクター
アグピー

主な内容 ページ

海外での生活を体験 2
小学生10人がシンガポール、中学生10人が
ニュージーランドで貴重な体験をしました。

一貫教育プロジェクト 8
プロジェクトの一環で10月30日に町内の幼稚
園、保育園、小学校、中学校を一斉公開します。

あぐいぶらり旅 11
オアシスセンターの周りをぶらり旅。
素敵なおばあちゃんたちに出会い…。

町民憲章実践者を表彰 18
町民憲章を制定して5周年。町民憲章の内容
を実践している個人や団体を推薦してください。



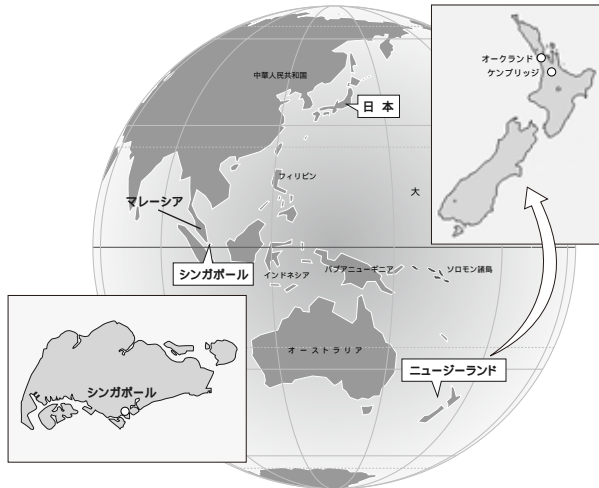
a public relations magazine
AGUI

2008年
10月
1日号
毎月1日・15日発行



“おじいちゃん遊ぼうよ”

自分のおじいちゃんやおばあちゃん、老人クラブの方を保育園に招き、一緒に楽しく過ごすイベント「祖父母一日入園」が、9月12日英保育園で開かれました。園児の歌や肩たたきのプレゼントに祖父母らの参加者は終始にこやかでした。



海外での体験を報告する児童・生徒たち

シンガポール ニュージーランドで

小中学生が 生活体験を報告

海外で国際感覚を養う

海外での家庭生活を体験した小学生十人と中学生十人が、九月十八日中央公民館本館で報告会を開きました。子どもたちは町長や教育委員などの前で、現地撮った写真を使いながら、楽しかった思い出や体験した苦労などを報告しました。

町では「小学生海外派遣事業」を今年初めて実施しました。国際感覚を身に付けた心豊かな子どもの育成と、今後の交流の橋渡しを目的として、町内四つの小学校六年生から選抜した十人の児童を七月二十八日から八月二日までの六日間、シンガポールへ派遣しました。

「中学生海外家庭生活体験事業」は今年で十五回目。選ばれた阿久比中学の二年生十人が、ニュージーランドでホームステイや酪農家での生活、語学学習を体験しています。八月十四日から二十三日までの十日間、「A Person with a Person」とある絆は海を越えて」というスローガンの下に、広大な自然が広がるニュージーランドで、有意義な日々を過ごしてきたようです。

児童生徒が報告した内容の一部を紹介いたします。

【小学生】

「出発のとき、空港でお母さんに手を振った後、しばらく会えないかと思ったらさみしくなりました。お世話になった家族に親切にしてもらえてよかったです」。

「シンガポールから橋を渡り、マレーシアに行きました。国境を歩い

て行けることに感動しました。マレーシアのモスク寺院の瓦が三河産だったのに驚きました」。

「言葉は違つけど、心が通じ合えました」。

「仲良くなれた家族に手紙を書いて交流を続けたいです」。

【中学生】

「言葉の壁にぶつかりましたが、自分の気持ちを伝えようと努力すれば相手に伝わる経験できました」。

「異文化に触れて、生活の違いをたくさん知ることができました」。

「普段『世界』という言葉を使っているながらも、何も世界のことがかつていなかったと実感しました」。

「ホームステイ、ファームステイでお世話になった家族に心から感謝します。今回の出会いを一生大切にしていきたい」。

子どもたちは、生活の違いに戸惑いながらも、海外生活を満喫しました。報告会では、一人ひとりが自信を付けて、大きく成長した様子が見られました。

来年の五月には、今回小学生が訪れたフエンシャン小学校の児童二十人が阿久比町を訪問してくれることになりました。小学生海外派遣事業は、愛知県フレンドシップ継承交付金事業の一環です。阿久比町ではこれからも継続してシンガポールと国際交流を図っていきます。

小学生シンガポール生活体験レポート

シンガポールとニュージールランドでの貴重な体験を、子どもたちが作文にまとめました。そのうちの一編を紹介します。

言葉の壁は「あぐい」でカバーできました



フェンシャン小学校でホストファミリーと

フェンシャン小学校の様子

英比小学校六年 深谷 友紀

フェンシャン小学校は日本の小学校と比べていくつかの違いがありました。

一つ目は学校の中に食堂があったことです。勉強の時間以外はいつでも食えることができるようになっていました。日本の小学校は給食があり、決まった時間にみんなで同じものを食べていたのでその違いに驚きました。これはいろいろな宗教の人たちがいるため、食べてはいけないものがあるからだそうです。

二つ目は校舎と運動場です。学校の面積はだいたい阿久比町の小学校と同じくらいだけれど、校舎は大きく、運動場が狭かったです。また運動場の地面はコンクリートでできていました。ぼくたちの学校は運動場が土なのでとても珍しく感じました。三つ目は児童の数です。阿久比町の小学校のはるかに上をいく千人以上の児童がいるので、学年によって午前と午後に分けられています。午前は六年、五年、四年、三年で、午後は二年と一年になっていました。半日しか授業がないためうらやましく思いました。

四つ目は学校の廊下が外に面しているということ。風通しが良く、年中暑いシンガポールに合っていると思いましたが、雨や台風の時にはぬれてしまいました。

このように違う点もありましたが、英比小学校にあるピオトープやウサギ小屋もあり、日本と似ている点もいくつかありました。

二日間という短い間の見学でしたが、日本との共通点や違いをたくさん発見できて、とても良い体験になりました。



ホームステイ先

ホームステイ・レポート

草木小学校六年 坂野 千尋

二泊三日、心待ちにしていた生活が始まりました。いざ一人になると心配になり、ホームステイの家に着くまで、とても長い時間感じました。けれどお別れの時には「あつ」という間違ったなあと思いました。

私がお世話になった家は四大家族です。お部屋は五つでどの部屋もシャワーが付いていてビックリしました。お父さんは、私に気を使ってティッシュを持って来てくれたり、シャワーの使い方を教えてくれたりするやさしい方でした。

お母さんは、「元気ですか?」と、日本語で話しかけてくれたり、一緒にトランプをしてくれたりする楽しい人でした。

シャンディは、チキンとサラダとちよつと思議な味のスープを作っ

てくれたお料理上手なおばさんです。そしていつも一緒にいてくれたメイは一歳年下ですが、とても明るく話が上手で頼りになる子でした。一日目の夜、寝る時に日本が恋しくなりました。そんな元気がなかった私を見てパパが国際電話をかけてくれました。日本にいるお父さんとお母さんの声を聞いて、安心して眠れました。

次の日の朝は、自分から「グッドモーニング」と元気にあいさつできました。思ったことを知っている英語と手ぶりや持っていたメモ帳で絵を描いて話をしました。みんなが私に分かる英語を使って話しかけてくれるので、「英語がこわい」のイメージが「英語って使えれば、楽しいな」に変わりました。

私は、メイと二人で手をつないでいる絵をプレゼントしました。メイと私は話が途切れない仲良しになれて本当にうれしかったです。言葉は違っても、心が通じることが分かってうれしいホームステイでした。

小学生海外派遣事業 参加者(敬称略)

- 岡戸 達哉 (東部小学校 6年)
- 小森 光華 (東部小学校 6年)
- 神原 真樹 (英比小学校 6年)
- 新美 将太郎 (英比小学校 6年)
- 深谷 友紀 (英比小学校 6年)
- 竹内 俊貴 (草木小学校 6年)
- 坂野 千尋 (草木小学校 6年)
- 大村 紗穂 (南部小学校 6年)
- 神原 亜美 (南部小学校 6年)
- 安居 直輝 (南部小学校 6年)

中学生ニュージーランド生活体験レポート

初めての 大冒険で たくさん の思い出 をまじ びました



オークランドの語学学校で先生を囲んで

ありがとう ニュージーランド

二年一組 奥村 なつ希

ファームステイ先の人たちは、私たちにも分かるように、ゆっくりていねいに話してくれました。「ただいま」です。「ありがとう」。など、たまに日本語を使ってくれて、とても優しくおもしろい人ばかりでした。ファーム体験では、ホストファミリーのディレックさんが運転するトラク

ターに乗って、仕事をしました。子供が飲むためのバケツ一杯の甘い液体を運ぶ作業をしたり、ミルクをやるところを見せてもらったりしました。阿久比ではできない貴重な体験ができて、とてもうれしかったです。

ホストマザーのクレアさんは、私の片言の変な英語をじょうずに聞き取って会話をしてくれました。食事中におなかがいっぱいになりすぎていないか「Finish」と聞いて、私たちが言い出しやすいように気を配ってくれてとてもありがたかったです。六歳のイーフィ君はいろいろ話しかけてくれました。いっしょに遊べてとても楽しかったです。

農業の仕事はあまり役に立たなかったのですが、みんなで福笑いをして遊んだり、話をしたりして、すごく思い出に残る三日間になりました。私は今まで、楽な道ばかり選んできて不安なことに挑戦するのは避けてきました。今回のニュージーランドは生まれて初めての冒険でした。十日間の体験を通して自信がつけました。たくさんのお話を学びました。これからの私を大きく変えてくれそうです。



ケンブリッジのファームステイ先の家族と一緒に

最高の異文化生活体験

二年五組 木村 紗弥子

ファームステイが終わると、一人きりのホームステイです。対面の時間が近づくにつれ、緊張と不安の気持ちが高まっていききました。しかし、その不安は会ったとたんすくになくなりました。

ホストマザーのバネッサさんは、とても明るい人で優しく話してくれました。でも今度は一人きりなので友達の手助けを借りる事が出来なから、うまく話す事が出来ません。言いたい事が伝わらない悔しさと、うまく話せない悲しさでとてももつらかったです。でもやさしい英語を

使ったり、ゆっくり話したりしてくれるファミリーの優しさが自然と伝わってきてとても温かい気持ちになりました。

慣れてきてだいぶ話せるようになってきたとき、ファミリーが私にくまのぬいぐるみをプレゼントしてくれました。そのときはただ「Thank you」の繰り返しだったけど、本当は泣きそうなほどうれしかったです。なかなかうまく話せない私を温かく迎え入れてくれたホストファミリーと過ごした日々は、とても心が温まる四日間でした。

私はニュージーランド生活体験で人々の優しさを感じました。どんな人も気軽に話しかけてくれるし、うまく話せなくても一生懸命聞いてくれました。たくさんのお話に出会えました。一緒に参加した十人とは友達のを広げることができました。貴重な体験を生かしてこれからの生活を充実したものにしていきたいです。

中学生海外家庭生活 体験事業参加者(敬称略)

- 奥村 なつ希(阿中2年1組)
- 澤田 芽以(阿中2年1組)
- 三木 彩可(阿中2年1組)
- 村中 清香(阿中2年1組)
- 竹内 久美子(阿中2年4組)
- 木村 紗弥子(阿中2年5組)
- 新海 結子(阿中2年6組)
- 長尾 駿(阿中2年7組)
- 勝田 萌(阿中2年7組)
- 鈴木 真凡(阿中2年7組)

～まちの話題～

保育園児老人ホーム一期一会荘を訪問



入所者に歌を披露する城山保育園児

9月11日、特別養護老人ホーム阿久比一期一会荘で開かれた「寿の会」に城山保育園の全園児46人が参加して、おじいちゃん・おばあちゃんに歌や踊りを披露しました。

園児たちから「肩たたき」、おじいちゃん・おばあちゃんからは「糸電話」のプレゼント交換もあり、和やかな雰囲気では行われました。

「今日はとても楽しい会でした。ありがとう」と入所者の代表がお礼を述べると、園児たちは「おじいちゃん・おばあちゃんいつまでも元気でいてくださいね」と激励のエールを送りました。

夜の英比小学校で楽しい思い出作り



子どもたちといっしょに思い出の写真などを見る保護者ら

9月15日、小学校を夜間開放して親子で夏の思い出を作ってもらおうと企画されたイベント「サマーナイトスクール in 英比」が英比小学校で開かれました。

英比地区家庭教育推進協議会や半田青年会議所のメンバーなどを中心に組織された実行委員会の主催で、約500人の参加者が夜の小学校に集まりました。手作りのペットボトルロケットを夜空に飛ばしたり、夜の学校を探検したりと親子で楽しい時を過ごしました。

英比小学校は来年開校100周年を迎えます。「100周年準備企画タイムスリップコーナー」では、歴史を刻む卒業アルバムや文集が並べられ、保護者らは子どもと一緒に昔を懐かしんでいました。

10月1日から 電光掲示板稼働



町制施行55周年記念事業の一環で役場庁舎東側壁面に電光掲示板を設置しました。

多くの皆さんに、多彩な行政情報をタイムリーに発信し、提供していきます。稼働時間は午前7時から午後9時までです。ぜひご覧ください。

オアシススケッチ

あなたは写っていませんか。もし写っていれば、写真をおわけしますので連絡ください。

企画財政課 ☎(48)111(内303)

祝、満100歳

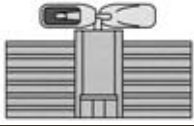


祝状を町長から受け取る新美むめさん(大古根)

9月15日の敬老の日にちなみ、町内で今年満100歳を迎える5人の方に内閣総理大臣から祝状と記念品が贈られ、9月12日町長が5人の自宅へ届けました。

100歳を迎えられた皆さんに、長生きの秘けつを町長が尋ねると、「よく歩くこと」、「好き嫌いなく何でも食べることかなあ」など元気な答えが返ってきました。

100歳おめでとうございます。



防災行政無線が聞き取りにくい場合は☎(48)7030へ問い合わせてください。最新のメッセージを聞くことができます。

家具転倒防止金具を 無償で取り付けます



- 1世帯で4点まで負担 -

防災への意識改革 95

安全で住みよいまちづくり
ニュース

防災交通課
☎(48)111
(内208)

町では、地震発生時の家具の転倒防止による死亡・負傷などを減らすために、対象となる家庭の家具転倒防止金具を無償で取り付けを行います。

対象となる方
阿久比町に住所がある方で、次のいずれかに該当する世帯のうち、取り付けを希望する世帯。
満六十五歳以上の高齢者のみで構成される世帯
身体障害者手帳三級以上の方が属する世帯
精神障害者保健福祉手帳三級以上の方が属する世帯
療育手帳B判定以上の方が属する世帯
母子世帯で義務教育就学中または就学以前の子どもが属する世帯。
ただし、義務教育終了後の子どもがいる場合には対象外。

愛知県特定疾患医療給付を受給している方のうち、重症患者の認定を受けている方が属する世帯
に準ずる世帯で、障害者手帳などの交付を受けていない世帯

防災緊急情報を携帯電話で

町民の皆さんに、災害に関する情報や台風などの気象情報を迅速、的確にお知らせするために、「あんしん・防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。

災害時緊急メール登録者数985人（9月19日現在）

インターネット接続画面からアドレスを入力してください。

アドレス

<http://www.anshin-bousai.net/agui/>

すべての携帯電話端末に対応しています。

阿久比町のHPからも閲覧できます。

阿久比町のHPアドレス

<http://www.town.agui.lg.jp>

決定します。

で、税法上の特別障害者控除に該当する方が属する世帯
申込方法（手順）
印鑑を持参して防災交通課窓口で配布する申請書に必要事項を記入してください。閉庁日を除く十月三十一日まで受け付けます。

取り付けを希望する家具などの下見の日程を調整するため、後日、防災交通課から電話連絡します。

町が委託契約した施工業者と一緒に防災交通課担当者が訪問し、家具などの下見をします。

施工業者と取り付け作業日時を

対象となるのは、居住する家屋の寝室や居間などに設置してある家具（洋服ダンス・和ダンス・食器戸棚など）です。家電や仏壇は対象外です。一世帯四点まで町で費用を負担します。

金具の種類は、町が指定するチェーンやL型金属金具などを使用し、壁・柱などに固定します。固定するために家具などの移動が必要な場合は、家人の方で移動させていただきます。

めざせ!ハッピーライフ あぐい21

健康日本21あぐい計画

問い合わせ先 環境衛生課保健係

☎(48)1111(内311・312)

短期集中

ベストスタイル維持講座

くずつと健康でいるために

若いうちは特に体の不調を感じなくても、年を取ることに、長年の生活習慣や基礎代謝の低下などで、体重が増えてしまったり、動脈硬化の傾向が表れたりする方が大変多くいます。ずっと健康でいるためには、若いうちから生活習慣に気を付けることが大切です。

町では今回、ベストなスタイルを維持するための講座を開催します。

「こんな食品や料理は意外とカロリーが高かったんだ」「この動きなら忙しい毎日でもやれそう」など、「新たな発見」をしながら、普段意識することのない自分の体を見つめる機会にしませんか。

土曜日に開催しますので、平日は仕事という方もぜひ参加ください。

【会場】

町保健センター

【対象】

五十歳未満の方

日	時	内 容
11月29日 (土)	午前 9 時40分 ~ 午前 9 時50分	オリエンテーション
	午前 9 時50分 ~ 午前10時50分	実技「短時間でも効果のある動き、運動」 サンフェローズ 伊藤敦子氏
	午前11時 ~ 午後 1 時 30分	講話「上手にカロリーを控えるコツ」 調理実習「カロリー控えめでも食べごたえのある料理」 管理栄養士 岡本和代氏 食事作りを担当している家族も参加できます。申し込みの際にお知らせください。

開始時間から終了時間まで参加していただくのが原則ですが、午後にご予定のある方は、講話のみ聞いていただき、調理実習前にお帰りいただくことも可能です。調理実習は、11時30分頃開始予定です。

【定員】

二十人(申し込みが定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。ご了承ください。)

【申し込み・問い合わせ先】

町保健センター

☎(48)1111(内311・312)

2)

【料金】無料
【申込期限】十一月十七日(月)

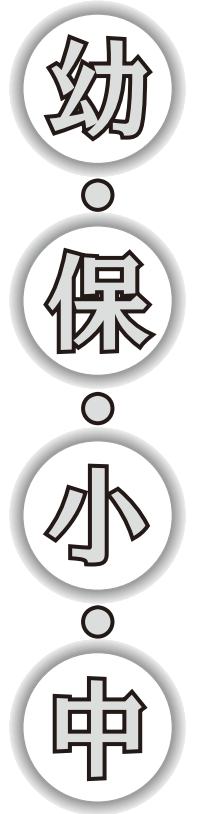
託児も行います。希望の方は申し込みの際にお知らせください。

幼保小中 一斉公開授業・保育を開催

10月30日(木)

＝全国へ発信 26＝

一貫教育プロジェクト



阿久比町では平成17年度に幼保小中一貫教育プロジェクトを立ち上げ、「欠落なき」「落差なき」「段差なき」教育を求めて、町内のすべての幼稚園・保育園、小学校、中学校が研究実践に取り組んでいます。

昨年、町民憲章制定の日である11月2日に実践発表会を行い、地域・保護者の方をはじめ、全国各地の教育関係者に「阿久比の教育」の取り組みを見てもらいました。

幼保小中一貫教育プロジェクトでは、全国に阿久比の教育を発信した11月2日を「あぐい教育の日」と位置づけました。毎年この日に近い一日を、幼稚園・保育園・小学校・中学校の一斉公開日にするなどして、多くの地域や保護者の方にも保育・教育に高い関心を持ち続けてほしいと考えています。

今年は10月30日(木)を
幼保小中一斉公開日とします

『大人も子どもも・・・』です。

キャッチコピーを作りました。

「・・・」には、ともに育ち合う、学び合うの意味が込められています。



昨年の実践発表会（英比小学校）



昨年の実践発表会（ほくぶ幼稚園）

阿久比町の教育の現状や子どもの様子を見ていただき、子育てや教育にかかわる意見をいただければ幸いです。保護者の皆さん、地域の皆さん、お誘い合わせの上、ぜひ参加ください。

詳しい内容は、各園・学校からのたよりやホームページ、阿久比町のホームページでお知らせします。

問い合わせ先 学校教育課
☎(48)1111(内202)

幼保小中一貫教育プロジェクトの一環で、町内全ての幼稚園・保育園・小学校・中学校の園児・児童・生徒と家庭で「親子ふれあい読書キャンペーン」を行います。

読書キャンペーンは今回で三回目となります。これまでに「親子で一緒に過ごす時間が持てた」、「本の内容で会話がはずんだ」、「今、子ども



親子ふれあい読書 キャンペーン

テレビを消して親子で読書を

10月14日(火)
~11月8日(土)

たちが何に興味があるのか分かった」など多くの感想が寄せられました。

子どもたちがテレビやゲームに夢中になり、貴重な時間を奪われていませんか。親子の触れ合いは、子どもの成長にとってかけがえのないものです。お父さん、お母さんが子どものこころに読んで感動した本を紹介したり、読み聞かせをしたりしてあげてください。

キャンペーン中はテレビを消し、親子で読書をして、読んだ本について話し合っはいかげでしょうか。親子の触れ合いを通して、人との温かいかかり方を子どもに伝えてください。

親子がそれぞれによい時間を過ごし、触れ合いを深めてください。詳しくは各園・学校からお知らせします。

問い合わせ先 学校教育課
☎(48)1111(内202)

読書感想文を募集

第47回 青少年によい本をすすめる県民運動
10月は強調月間

豊かな心から
読書が豊か

次の十六冊から、好きな図書を読んで、簡単な読書感想文をはがきに書いて送ってください。選考により図書カードなどを贈ります。

応募方法

官製はがきに、作品名と感想、住所、氏名、学校名、学年または職業、年齢を記入の上、次のところまで応募してください。

〒460 8501 愛知県庁内
愛知県青少年健全育成県民会議事務局
「読書感想文係」
応募締切 十一月十日(月)(必着)
読書感想文募集図書

幼児向

『10にんのきこり』/A・ラマチャンドラン作/田島伸二訳/講談社
『10ばんだ』/岩合日出子作/福音館書店
『いつもいつしよに』/こんのひとみ作/金の星社

小学校低学年向

『としよかんライオン』/ミシエル・ヌードセン作/福本友美子訳/岩崎書店
『ねぼすけ はとどけい』/ルイス・スロポドキン作/くりやがわけいこ訳/偕成社
『マルガリータとかいぞく船』/工藤ノリコ作/あかね書房

小学校中学年向

『気むすかしやの伯爵夫人』/サリー・ガードナー作/村上利佳訳/偕成社
『お姫さまのアリの巣たんけん』/秋山あゆ子作/福音館書店
『ムジナ探偵局「6」榎稲荷の幽霊』/富安陽子作/童心社

小学校高学年向

『バサラ山スケッチ通信 ぼくの鳥の巣探検』/鈴木まもる作/小峰書店
『ブルーバック』/ティム・ウィントン作/小竹由美子訳/さ・え・ら書房
『ピーター・パン イン スカレット』/ジェラルディン・マコックラン作/こだまともこ訳/小学館

中学生高校生向

『ウルファイアからの手紙』/パティ・シャーロック作/滝沢岩雄訳/評論社
『生き抜くための数学入門』/新井紀子著/理論社

青年向

『なによりも大切なこと』/あさのあつ子著/PHP研究所
『犬と私の10の約束』/川口晴著/文藝春秋
主催 愛知県、愛知県青少年育成県民会議

問い合わせ先 愛知県県民生活部
社会活動推進課青少年グループ
☎052(954)6175

公民館
だより

絵手紙を送ろう



日にち 8月21日
場所 中央公民館本館

タイボキッズクラブ、キッズアートクラブの仲間たち約30人が集まって施設のおじいさん・おばあさんへ絵手紙を描いて送りました。

季節の野菜や果物の絵に言葉を添えて、心を込めて一生懸命描きました。手紙を受け取ったおじいさん、おばあさん、喜んでくれてるかなあ。

親子野鳥観察



日にち 8月19日
場所 名古屋市野鳥観察館

名古屋市野鳥観察館で藤前干潟の野鳥を観察しました。遠くの豆粒ほどにしか見えない野鳥も、望遠鏡からのぞくと目の前にいるみたいでした。毛づくろいをしたり、水面に顔を突っ込んで餌を探したり、干潟でのいきいきとした野鳥の姿を見ることができました。



51年の豪雨

「災害のはなし」
阿久比町の災害の記録の中で最も多いのは風水害です。台風や前線の通過による大雨で阿久比川水系の河川がはらんすることが原因の一つとなっています。
昭和三十四年九月二十六日に上陸した「伊勢湾台風」のとき、この地方は台風の進路の東側に入ったため各地とも風と雨が強くなり河川は急に水かさが増しました。運悪く満潮時と重なったため河川付近では、いたるところで堤防が決壊し大きな被害となりました。この台風による阿久比町の被害は犠牲者七人、重傷者四人、軽傷者百七十三人、家屋の全



伊勢湾台風の被害

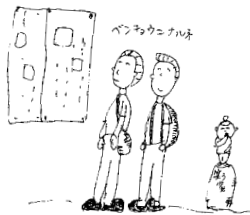
壊八十戸・半壊二百二十九戸でした。昭和五十一年九月十二日、「台風十七号」による長雨で町内のため池や川の水が増え続け、そこへ土砂降りの雨が降り、蟹田川・前田川・矢勝川の堤防が次々と決壊しました。被害があまりにも大きいため自衛隊にも協力をしてもらい、土のう作りが行われ、日本赤十字の人たちによる炊き出しも行われました。この水害だけがをした人は一人・壊れた家四戸・床上浸水百八十二戸・床下浸水百五十二戸でした。

(参考 『あぐいのあゆみ』)

子どもに伝えたい
あぐいのむかし

23

シリーズ 阿久比を歩く ⑧5



支援センターで仲間とくつろぐ高齢者
 今回はオアシスセンター周辺をぶらり歩いた。
 役場前の信号を渡り、殿越川に沿って階段を下りる。「親水公園」にたどり着く。公園には川の中に入つて水遊びが出来る場所が設けてある。彼岸も近く、川の中に足を入れるには少し水が冷たい。アメンボたちが川の中に造られた石の足場を飛び越えながら川を渡り、オアシスセン

ターへと向かう。
 オアシスセンターは昭和六十三年に完成。保健センターと高齢者生きがい活動施設を併設した施設だ。センター内は土足厳禁。スリッパに履き替えロビーへと進む。口元に手を添えて、にこやかにほほ笑む少女（北村西望氏作『笑う少女』の銅像）が私たちを出迎えてくれる。
 一階と二階が保健センター。健康日本21あぐい計画「めざせ！ハッピーライフあぐい21」の下、町民の健康づくりを推進するために、健康相談や健康診断などの保健サービスを行っている。
 廊下には、普段保健センターで行われている活動内容などが展示されている。手作りで、心のこもった素敵な作品に仕上がっている。幼児健診の写真に写る母子の表情は自然で、とてもほほ笑ましい。
 「子どもがかわいいのは、小学生に上がる前までだなあ。」「そうなんですか」と友人が興味深げに、私に聞いてくる。「君も子どもができれば

分かると思うけど、母親にしたらそれと幼いときは僕にあまえてきたものだったけど、今なんか四年生の娘は近寄ってもこないからね。一時間も経たないうちに『お母さん、お母さん』だよ。」「近寄らない別の理由があるんじゃないですか？」
 三階は「生きがい活動支援センター（デイサービス）」と「シルバー人材センター」が並ぶ。生きがい活動支援センターをのぞいてみると、おばあちゃんたちが遊びにきていたボランティアの方に「お茶でも飲みながらおばあちゃんたちと話をしたらどうですか」と勧められる。
 言葉にあまえて、お茶をこちそうになる。もうすぐ九十七歳になるといふ新美政子さんは「ここでみんなと話をして、少しでもだけ晩酌するのが健康の秘けつかなあ」と笑顔で話す。
 帰り際にロビーで再び見た「笑う少女」と、先ほど出会ったおばあちゃんたちは同じ表情を浮かべていた。

あぐいぶらり旅

施設かいわいを行く(オアシスセンター)



『笑う少女』の銅像

浄化槽の保守点検は定期的に

10月はクリーン排水月間です

水の汚れは、かつては産業排水などが主な原因となっていました。規制が強化され排水処理対策が進んだ今日では、生活排水が汚れの大きな原因となっています。美しい川や海をいつまでも大切に守っていくためにも、家庭でできる生活排水対策に協力してください。

家庭でできる生活排水対策

流しの排水口には、目の細かいストレーナーや水切りネットを備えましょう。
 食器についた汚れは、ふき取ってから洗いましょ。
 みそ汁などは作り過ぎないようにしましょ。
 油はできるだけ使い切りましょ。やむを得ず残った場合は、吸着剤を使ったり、牛乳パックに新聞紙を入れて吸着させるなどして燃えるごみとして出してください。
 洗剤やシャンプーなどは適量を使いましょ。たくさん使っても洗浄力は変わりません。

浄化槽の管理

浄化槽は保守点検や清掃を適正に行い、法律で定められた水質検査を受けましょ。保守点検は三カ月、四カ月に一回、清掃は年に一回以上、

水質検査（法定検査）は年一回の実施が定められています。人槽（浄化槽の処理能力）によって異なりますので、下表で確認してください。

合併処理浄化槽を設置しましょ

合併処理浄化槽は、し尿と生活排水の両方を処理する浄化槽で、し尿だけを処理する単独処理浄化槽に比べ、生活排水の汚れを大幅に少なくすることができま。

浄化槽の新設時には原則として合併処理浄化槽の設置が義務づけられています。すでに設置されている単独処理浄化槽についても、合併処理浄化槽への転換の努力義務が課せられています。

合併処理浄化槽の設置費用を補助する制度もあります。設置地区などの条件や数に限りがありますので、環境衛生課に相談してください。

問い合わせ先 環境衛生課
 ☎(48)1111 (内317)

保守点検は下記のとおり行ってください。

合併処理浄化槽

	処理方法	浄化槽の種類	回数
合併処理	分離接触ばっ気方式 嫌気ろ床接触ばっ気方式 脱窒ろ床接触ばっ気方式	処理対象人員20人以下	4カ月に1回以上
		処理対象人員21人以上50人以下	3カ月に1回以上
	活性汚泥方式		1週間に1回以上
単独処理	回転板接触方式 接触ばっ気方式 散水ろ床方式	1 砂ろ過装置、活性炭吸着装置または凝集槽を有する浄化槽	1週間に1回以上
		2 スクリーンおよび流量調整タンクまたは流量調整槽を有する浄化槽	2週間に1回以上
		1および2以外の浄化槽	3カ月に1回以上

単独処理浄化槽

	処理方法	浄化槽の種類	回数
単独処理	全ばっ気方式	処理対象人員20人以下	3カ月に1回以上
		処理対象人員21人以上300人以下	2カ月に1回以上
		処理対象人員301人以上	1カ月に1回以上
単独処理	分離接触ばっ気方式 分離ばっ気方式 単純ばっ気方式	処理対象人員20人以下	4カ月に1回以上
		処理対象人員21人以上300人以下	3カ月に1回以上
		処理対象人員301人以上	2カ月に1回以上
単独処理	散水ろ床方式 平面酸化床方式 地下砂ろ過方式		6カ月に1回以上

町政55周年記念事業

スポーツ村トレーニング室新装オープン

温水シャワーを整備、使用時間を延長

10月1日からスポーツ村トレーニング室をクラブハウス内に移しました。

運動不足の解消や健康増進のために、新トレーニング室で心地良い汗を流しませんか。皆さんご利用ください。



使用時間

月曜・水曜・金曜日 午前9時～午後9時

火曜・木曜・土曜・日曜日 午前9時～午後5時

午後5時以降はグラウンドなどの使用許可申請の取り扱いは行いませんので、よろしくお願いします。

使用料

トレーニング室(中学生以上)

・1回200円

・回数券2,000円(11枚綴り)

温水シャワー

・1回100円

問い合わせ先 阿久比スポーツ村 ☎(49)2500

図書館司書を 体験しませんか

町立図書館では、読書週間にちなみ、読書週間事業「あなたも図書館司書」を開催します。

司書の仕事を体験してもらい、本に親しみ、図書館への関心を深めてもらうことが目的です。小・中学生の皆さん図書館司書を体験してみませんか。

日時 10月25日(土)

午前の部 午前10時30分～正午

午後の部 午後1時30分～午後3時

場所 町立図書館学習室

講師 町立図書館司書

内容 装丁(本のフィルムかけ)と受付業務を体験

対象 小学生(4年生以上)・中学生

定員 午前・午後の部、各6人(定員を超えた場合は抽選)

申込期限 10月14日(火)

申し込み・問い合わせ先

町立図書館 ☎(48)6231

平成21年阿久比町成人式実行委員を募集 成人式をプロデュースしてみませんか!

平成21年1月12日(成人の日)に開催する阿久比町成人式の実行委員を募集しています。

自分たちの力で、一生に一度しかない成人式を盛り上げてみましょう。

実行委員の主な仕事

- ・成人式式典の司会、運営
- ・アトラクションの企画・運営
- ・思い出のスライド作成 など

応募対象

阿久比町在住で、昭和63年4月2日から平成元年4月1日生まれの方(平成21年成人式参加対象者)



昨年の様子

募集期限

10月10日(金)

応募先

社会教育課 ☎(48)

1111(内262)

電子メール

shakyo@town.agui.lg.jp

枯草となる前に 刈り取りを なくそう枯草火災



季節が変わり、北風が吹くころになると、青々としていた草も枯草となり、枯草火災が発生しやすくなります。
枯草は、タバコの投げ捨て、子ども火遊びなどの小さな火から容易に燃え広がります。



特に建物に近い場所に繁茂している枯草は、危険性が高いので消防署では早い刈り取りを呼び掛けています。

土地の所有者や管理者は、建物から十メートルくらい(草丈二十センチ以上)を刈り取り、安全な方法で処分してください。

消防署では、十一月から町内の枯草繁茂地を調べ、火災予防上危険な場所は刈り取りを依頼します。建物の近くに枯草が繁茂している場所がありましたら、消防署までお知らせください。

問い合わせ先
知多中部広域事務組合
半田消防署阿久比支署
☎(47)0119

行政相談を ご利用ください

総務省では、国や特殊法人などが行っている仕事について、皆さんからの苦情や意見・要望を聞いて、あつせんする「行政相談」を行っています。

十月二十日から二十六日まで「行政相談週間」を実施します。

年金、保険、税金、登記、環境衛生、消費者保護、交通安全、道路、窓口サービスなどについて、苦情や意見・要望がありましたら、気軽にご相談ください。

相談は、無料で秘密を守ります。
行政相談委員

氏名 伊藤政則 氏
住所 大字矢高字仲組 20 1
☎(48)7227

一日合同行政相談所を開設

中部管区行政評価局では、次のとおり、「一日合同行政相談所」を開設します。

年金、税金、登記などの行政相談をはじめ、相続、離婚などの法律相談も受け付けますので、気軽にご利用ください。

日時 十月二十一日(火)
午前十時～午後三時

成年後見制度巡回相談

11月6日(木) 場所 中央公民館本館
時間 午後1時30分～午後4時30分
NPO法人知多地域成年後見センターでは、成年後見制度巡回相談(事前に予約が必要)を毎月行っています。

問い合わせ先
半田後見事務所(半田市福祉文化会館内)
☎(21)0811

場所 名古屋栄オアシス21
「銀河の広場」
一日相談所長 劇団少年ボーイズ
主宰 多田木亮佑さん
問い合わせ先 中部管区行政評価局 ☎052(972)7415
次のところでも相談に応じていますので、ご利用ください。
名古屋総合行政相談所(栄町ビル九階) 名古屋市中区錦3 23 31
☎052(961)4522
相談時間は午前十時～午後六時(祝日・年末年始は休み)
行政苦情110番(総務省中部管区行政評価局首席行政相談官室)名古屋市中区三の丸2 5
1(名古屋合同庁舎第2号館) ☎052(962)1100

お知らせ

固定資産は現況を確認しています

固定資産税は、毎年一月一日（基準日）現在の現況により課税します。町では、適正な課税を実施するため、随時現況調査などを行っています。所有されている土地・家屋の現況に変更が生じた場合には、固定資産税係までお知らせください。

土地

実際の利用状況による、現況地目に見合った評価額を元に税額を算定します。次のような変更があった場合には連絡してください。

- ・ 農地を埋め立て、農地以外（駐車場など）で利用している場合
- ・ 長年耕作していない農地は、課税の見直しをする場合があります。
- ・ 山林を伐採して、山林以外（農地など）で利用している場合
- ・ 現在、課税されている地目が現況と異なる場合

農地を農地以外に利用したり、山林を伐採したりする場合には、法令の定めるところによる許可などが必要な場合があります。

地目の変更に伴い、法務局で登記をされた場合は、連絡の必要はありません。

家屋

基準日に課税対象家屋の把握と、所有者の把握に努めています。次のような場合には、届け出をしてください。届け出がないと実際には存

在しない建物や旧所有者に課税を行ってしまう場合があります。

- ・ 家屋を取り壊した場合
- ・ 家屋を増築した場合

登記をしていない家屋の所有者に変更があった場合（未登記家屋の相続があった場合など）

売買や贈与などの登記を済ませられた場合や、建て替えなどの際に、取壊した家屋を職員が立会確認した場合は、届け出の必要はありません。

調査の際に職員は、身分証と固定資産評価補助員証を携帯していただきます。

問い合わせ先 税務課 ☎(48) 1111 (内218・231)

うつ病家族教室を開催

うつ病は本人の力だけでは治りにくい病気で、回復するには周囲のサポートが必要です。

うつ病を理解し、対応を学ぶ機会として気軽に参加してください。

日時 十月二十三日(木)午後二時～午後四時

場所 半田保健所四階大会議室

内容 講演「うつ病について」

講師 精神科医師（一ノ草病院）立花憲一郎氏

対象 うつ病で治療中の方の家族
定員 四十人（先着順）
申し込み・問い合わせ先 半田保健所健康支援課こころの健康推進

グループ ☎(21)3341

「全国・自然歩道を歩こう大会 愛知県大会」参加者を募集

十月は環境省主催による「全国・自然歩道を歩こう月間」です。

愛知県では、「愛知県ウォーキング協会」と共催で、「第二十七回全国・自然歩道を歩こう大会愛知県大会」を開催します。

日時 十月十九日(日)午前九時半集合、午前十時定光寺公園出発、午後三時愛知環状鉄道線中水野駅到着予定

集合場所 瀬戸市・定光寺公園 JR中央線定光寺駅下車徒歩約二十分

コース 東海自然歩道ほか（瀬戸市内十キロ）定光寺公園～定光寺～星の広場～森林交流館～丸根山園地～愛知環状鉄道線中水野駅

参加費 無料(事前申し込み不要) その他 小雨決行。現地への交通費は自己負担。昼食・飲み物・雨具・健康保険証などは各自で持参してください。

問い合わせ先 愛知県環境部自然環境課調整・施設グループ ☎052(954)6227

節目歯周疾患検診を実施

町では、今年度四十歳・五十歳・六十歳・七十歳になる方を対象に歯周疾患検診を行っています。

内容 歯・顎関節・歯周病などの検査
ブラッシング指導など
対象者 対象者には個別に通知がしてあります。

期間 十月三十一日(金)まで

料金 無料(治療の費用は本人負担です)

持ち物 保健センターから届いた通知書・健康保険証
受診できる歯科医院
阿久比町内の半田歯科医師会に入っている歯科医院。電話で予約をしてお出かけください。

歯科医院名	住所	電話
稲葉歯科医院	阿久比町大字福住字平野21-1	48-0262
中村歯科医院	阿久比町大字福住字高根台11-7	48-4139
ひがし台歯科医院	阿久比町大字板山字東台21-2	48-4601
石橋歯科医院	阿久比町大字宮津字名師15-1	48-8008
竹内歯科医院	阿久比町大字草木字花吹21	48-3939
関歯科医院	阿久比町大字卯坂字小谷103	48-6060
若子歯科	阿久比町大字卯坂字古見堂66-1	48-7234
やなぎその歯科	阿久比町大字阿久比字宮後32	48-3565
クローバーこども歯科	阿久比町大字棕岡字唐松3-3	48-9608

問い合わせ先 環境衛生課保健係 ☎(48)1111 (内311・312)

お知らせ

普通救命講習を開催

救命のための応急手当やAED（自動体外式除細動器）の使い方、講習を受けてみませんか。

AEDとは、けいれんした心臓に電気ショックを与えるものです。

日時・場所・定員

・十一月十二日（水） 午後一時半～午後四時半

半田消防署

定員二十人。先着順）

・十一月十五日（土） 午後一時半～午後四時半

半田消防署

成岩出張所（定員二十人。先着順）

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合半田消防署

☎（21）1492

HP <http://www.cac.net.ne.jp>

/ chitachu/

地震など災害発生時の救助・応急手当講習を開催

日時 十月二十六日（日） 午前

十時～午前十一時半

場所 半田消防署

対象 半田市、阿久比町、武豊町、東浦町に在住、在勤、在学の

中学生以上の方

定員 二十人

内容

・ 消火器取り扱い方法

・ 身近な物を使った救助方法

・ 身近な物を使った応急手当

搬送方法

受講料 無料

申込期間 十月一日（水）～十月二十五日（土）

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合半田消防署

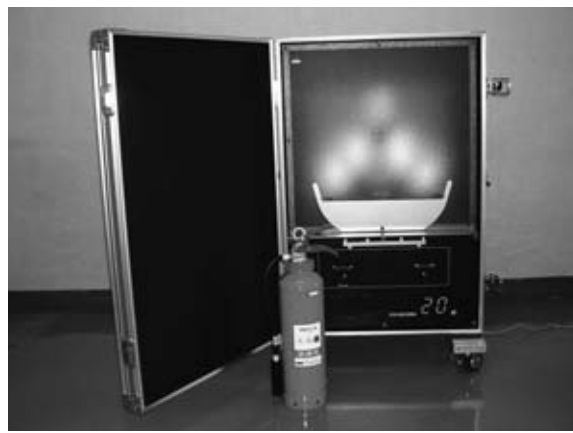
救急救助課 ☎（21）1492

FAX（22）7420

電子メール

handa119@cac.net.ne.jp

宝くじの助成金で模擬消火訓練装置を整備



模擬消火訓練装置

（財）自治総合センターが宝くじの普及などを目的として行っている「防火防災訓練用資器材助成事業」を利用して、模擬消火訓練装置を知多中部広域事務組合消防本部に整備しました。

装置は「天ぷら火災」を想定した

モニターと模擬消火訓練装置専用消火器からなっています。雨天時に実施できなかつた「天ぷら火災」を想定した消火器取り扱い訓練が屋内でも実施できるようにしました。

整備した資器材

模擬消火訓練装置セット（消火チャレンジャー）

助成額 六十万円

問い合わせ先 知多中部広域事務

組合消防本部予防課 ☎（21）1491

私立高校などの授業料を補助

町では、私立高校などへ通学する生徒の保護者（授業料負担者）の負担を、軽減するための授業料補助制度を実施しています。

対象者

十月一日現在、私立の

・ 高等学校（全日制・定時制・通信制課程）

・ 中等教育学校（後期課程）

・ 高等専門学校

・ 専修学校（高等課程）

・ 愛知朝鮮中高級学校（高級部）の

いずれかに在籍していること。

十月一日現在、生徒の保護者授

業料負担者が、阿久比町に住所

があること。

学校で授業料の納付を全額免除

されている方は授業料の補助を受

けることができます。

補助金額 年額九千円

申請手続

補助を受けようとする方は、十月一日から三十一日まで（土曜日・日曜日・祝日は除く）の午前八時半から午後五時十五分まで、に次の書類を学校教育課へ提出してください。

・ 私立高等学校等授業料補助金交付申請書兼請求書

・ 十月一日現在の在学証明書（右記申請書内に証明欄あり）

九月末ごろ左記学校には申請書を送付します。（その他の学校の生徒は、学校教育課の窓口へ）

【私立高校】

愛知高校・愛工大名電高校・愛産大

工業高校・愛知女子高校・安城学園

高校・瑞穂高校・亨栄高校・金城学

院高校・福山女子学園高校・星城高校・

大同高校・中京大中京高校・高蔵高

校・名古屋国際高校・名女大高校・

日福大学付属高校・名城大学附属高

校・清林館高校・東邦高校・栄徳高校・

東海高校・名古屋大谷高校・弥富高

校・光ヶ丘女子高校・桜花学園高校

【私立専修学校高等課程】

あいち造形デザイン専門学校・あい

ちビジネス専門学校・安城生活福祉

高等専修学校・さつき調理福祉学院・

東海工業専門学校・桐華家政専門学

校・名古屋工学院専門学校・名古屋

情報専門学校・名古屋調理師専門学

校・サンデザイン専門学校

問い合わせ先

学校教育課 ☎（48）1111

（内238）

ワーク・ライフ・バランス 推進セミナーを開催

中小企業の事業主などに、仕事と家庭生活の調和の実現に向けた雇用環境整備の重要性を認識してもらうためのセミナーを開催します。

日時・場所

第一回 十一月十二日(水)ミッドランドスクウェア五階C会議室

第二回 十一月二十六日(水)ミッドランドスクウェア五階A会議室

各回とも午後一時半～午後四時

対象 原則として従業員三百人以下の事業主・人事労務担当者

募集期限 十月三十日(木)

定員 八十人程度(先着順)

内容 パネルディスカッションと事例発表 コーディネーター

福山女子学園大学 吉田良生教授

パネラー 各回とも四つの企業

申し込み・問い合わせ先 愛知県

労働福祉課 ☎052(954)6360

調停相談を行います

半田調停協会では、名古屋地方・家庭裁判所の後援で、次のとおり調停相談を行います。

日時 十月十七日(金) 午前十時～午後三時

場所 半田市福祉文化会館(中央公民館第一、第二会議室)

半田市雁宿町1-22-1

相談員 調停委員
費用 無料

相談を受けるのは、民事・家事のもめごとの解決手段としての調停の利用についてです。相談内容の秘密は厳守します。

交通事故・金銭・土地建物・公害・家庭内の問題などで困っている方や心配ごとのある方は利用してください。

問い合わせ先 名古屋家庭裁判所

半田支部 ☎(21)1610

就学困難な児童・生徒を援助します

家庭の経済的な理由で、就学が困難な小・中学校児童・生徒の保護者の方に、学用品費や学校給食費などを支給します。

就学援助の対象者(阿久比町在住の方)

準要保護

生活保護が停止または廃止された方

町民税が非課税または減免された方

個人事業税または固定資産税が減免された方

国民年金の保険料が免除または国民健康保険税が減免された方

児童扶養手当が支給された方

生活福祉資金の貸し付けを受けた方

そのほか経済的理由で困っている方で、教育委員会が援助を必要とする方

と認められた方
要保護
生活保護世帯
就学援助の内容

項目	対象者	支給内容
学用品費	準要保護	学用品費・通学用品費 校外活動費(宿泊を伴わない)
新入学児童・生徒学用品費	準要保護 小学1年生 中学1年生	小・中学校に入学する者が通常必要とする学用品費および通学用品費
修学旅行費	準要・要保護 小学6年生 中学3年生	児童・生徒が修学旅行に参加するため直接必要な交通費、宿泊費、見学料、記念写真代、医薬品、旅行傷害保険料の費用
学校給食費	準要保護	学校が保護者から徴収する給食費の全額
医療費	準要保護	学校保健法施行令第7条に定める疾病における自己負担額
校外活動費	準要保護 小学5年生 中学1・2年生	校外活動費(宿泊を伴うもの)・キャンプなどに参加するため直接必要な費用

申請方法

準要保護の方は、児童・生徒の在学する学校または学校教育課へ申請してください。

添付書類として所得証明書などが必要になることがあります。

要保護の方で、生活保護を受けている世帯の方は住民福祉課に問い合わせてください。

問い合わせ先 学校教育課

☎(48)1111(内205)

パーキンソン患者・家族教室を開催

愛知県半田保健所では、パーキンソン病で療養中の方がより快適に在宅療養ができるように、患者と家族を対象にした教室を開催します。

日時 十月二十日(月) 午後二時～午後四時

場所 半田保健所四階大会議室

(半田市出口町1-45-4)

内容

講話「パーキンソン病と上手につきあうために」 名古屋市立大学

病院神経内科医師 山脇健盛氏

実技「からだを動かしてみよう!」

半田市健康づくりリーダー 山本

美津穂氏

申込期限 十月十五日(水)

申し込み・問い合わせ先

半田保健所健康支援課地域保健グループ ☎(21)3341

FAX(24)7142

今月の納税など

町県民税 3期分
国民健康保険税 3期分
介護保険料 3期分
後期高齢者医療保険料 4期分
納期限は10月31日(金)です。
口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

ゴミゼロ運動を実施します

各地区で参加して
美しい住みよい
まちづくりに
協力してくださいね。



期日

時間

10月19日(日) 午前7時～午前8時
少雨決行(雨天の場合中止)

主催 ゴミゼロ運動推進連絡会 / 阿久比町

問い合わせ先 環境衛生課 ☎(48)1111(内317)

町民憲章制定5周年記念表彰を行います

町民憲章の内容を実践している個人および団体が対象です。

おおむね5年以上自然保護活動やボランティア活動などを継続的実践している個人および団体がみえましたら、役場の所管課または地区の区長・自治会長を通じて具申書を提出してください。

提出期限 10月16日(木)

表彰日 11月1日「阿久比町制55周年記念式典」で表彰

提出・問い合わせ先 企画財政課 ☎(48)1111(内204)

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
ホテル飛びかう、豊かな自然を守ります。
歴史と伝統を守り、教養を高めます。
スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくります。
ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



世帯数	8,382 (1)	8月中の異動	
人口	25,013人(21)	出生	15 転入 59
男	12,391人(8)	死亡	17 転出 78
女	12,622人(13)		

()は前月との増減数 平成20年9月1日現在



発行 / 阿久比町(〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569-48-1111)編集 / 総務部企画財政課

阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp>

資源を大切に!この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。

問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111